



なるみ まさや
鳴海 雅哉 准教授

古典の世界を理解しよう！

～情緒豊かな古典の世界を楽しむ

国語の学習分野で、古典(古文・漢文)がわからない、という人は多いのではないのでしょうか。一読して訳せない、文法がわからない、古典常識が理解できないなど、理由はさまざまだと思います。しかし、それらを解決すれば、情緒豊かな古典の世界を楽しむことができます。

・どうして古典を読まなければならないのか？

→①日本人としての教養だから、②現代にも生かせる知識だから

・古典の何が面白いのか？役に立つのか？

→現代的な「おもしろさ」はないかもしれませんが。社会でも役に立ちません。でも「心の財産」にはなります。知識が広がります。

- ・古典の問題を解く方法をわからない…
- ・どうして文法を覚えなければならないのか？
- ・昔の常識を知らなければ理解できないことばかり…
- ・現代語訳に訳す方法がわからない…
- ・古文単語はどう覚えたらいいのか？ …などなど

→**反復して学習することが一番ですが、わかりやすい覚え方があります。**

※ほかにも「作文・小論文の書き方(文章表現法)」や「面接の方法」、「会話によるコミュニケーション」、「敬語の使い方」などにも興味があります。

研究のキーワード
古典、文章表現、面接、会話、敬語

